

米軍関係者による交通事故の再発防止について（要請）

令和元年5月12日から14日にかけて、北関東防衛局を通じて、「令和元年5月12日未明、横田基地所属の軍人が、酒気帯び運転により、福生市内のガソリンスタンドの看板を破損、羽村市内の駐車場の囲い板フェンスの一部及びNTTの電柱を破損する事故を起こし、現行犯逮捕された。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

本件については、直ちに東京都と横田基地周辺市町で構成する「横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会」から国及び米軍に対して、米軍関係者に対する教育、綱紀粛正の徹底、再発防止等の口頭要請を行ったところである。

しかしながら、5月14日付けの情報によれば当該軍人の行動は、福生市内において事故を起こした後もそのまま、数キロメートル先の羽村市内まで運転を続ける等、非常に危険かつ悪質なものであり、人命に係わる重大な事故につながりかねないものである。

また、平成29年度にも二度にわたり同様の事故が発生し、その都度、再発防止、教育及び綱紀粛正の徹底等を要請してきたこれまでの経緯を踏みにじるものであり、基地周辺住民に不安を生じさせ、住民感情の悪化を招くものであることから、改めて、横田基地周辺市町で構成する「横田基地周辺市町基地対策連絡会」としても、次のとおり強く要請する。

- 1 事故の経緯を明らかにすること。
- 2 今後こうした事故を起こすことのないよう、米軍関係者に対する教育及び綱紀粛正の徹底を図り、再発防止のための適切な措置を講ずること。
- 3 以上の対策を速やかに実施し、関係自治体に情報を提供すること。

令和元年5月15日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

オーティス C. ジョーンズ 大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水庄平
昭島市長	白井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	藤野勝
羽村市長	並木心
瑞穂町長	杉浦裕之

幹事 昭島市長 白井伸介